

序 文

蛙の子は蛙の子、つまり欧州の人間関係では血縁が大きな要因だと云う。
(日本ではこれに反して、人間関係を律しているのは親分子分関係である。)
中根千枝教授の説である。「親の職業を子が継ぐのは当たり前」と云う風土を
土壤に欧州の職業訓練制度は強固に根を下ろして来た。しかし、日本の職業
訓練はそれとは全く違う土壤に種が播かれた。故に単純に欧州のそれを取入
れることはできない。

しかし今日、我々は同じ嵐の前に立っている。それは云う迄もなく「技術
革新」である。本調査は前報につづいて各国がそれぞれの土壤の上で如何に
悩みながらこの嵐に対処しようとしているかを伝えている。一つの共通の傾
向、それは職業訓練と教育の融合と云う本調査の表現であらわせるであろう。
日本は異った土壤にあり乍らも、この嵐を切りぬけるためにこの融合をいか
に果して行くかが我々の課題であろう。本書が職業訓練関係者各位に示唆を
与えることを心から念願する次第である。

調査研究部長

工学博士 宗 像 元 介

筆 者 ま え が き

技術革新下の新動向を中心に、ヨーロッパ七ヶ国即ちスエーデン、英国、西ドイツ、ベルギー、フランス、スイス、及びイタリヤ各国の職業教育・訓練の現情を過去の文献研究と現地訪問調査とを総合調整して昭和44年度調査研究報告書№20として既に解説紹介した処であるが、今回茲にその続編として、主として東欧社会主義諸国の職業訓練の特色を中心として次の七ヶ国即ち東ドイツ、ポーランド、チェコスロバキア、オーストリア、及びノルウェー、オランダ、デンマーク諸国の職業教育・訓練の現情解説を試み、可能な限りに於ての将来の動向、特に最近特に注目されつつある教育と訓練の融合化の問題、更には生産技能教育 (Polytechnical education) の導入の現情、継続教育と職業訓練との結びつき等の問題、ひいては1970年代の職業訓練と教育の両分野の今後の融合化の将来を展望し、吾が国の職業訓練問題への示唆を意図するため46年度版訓大報告書№24としてここに発表する次第であります。これが吾が国教育・訓練関係者各層に聊かの資料として利用願へれば幸甚であります。

1971. 3. 30 記

職業訓練大学校

主任 研究員 内 田 悦 弘

EUROPE

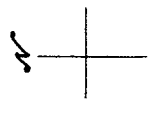
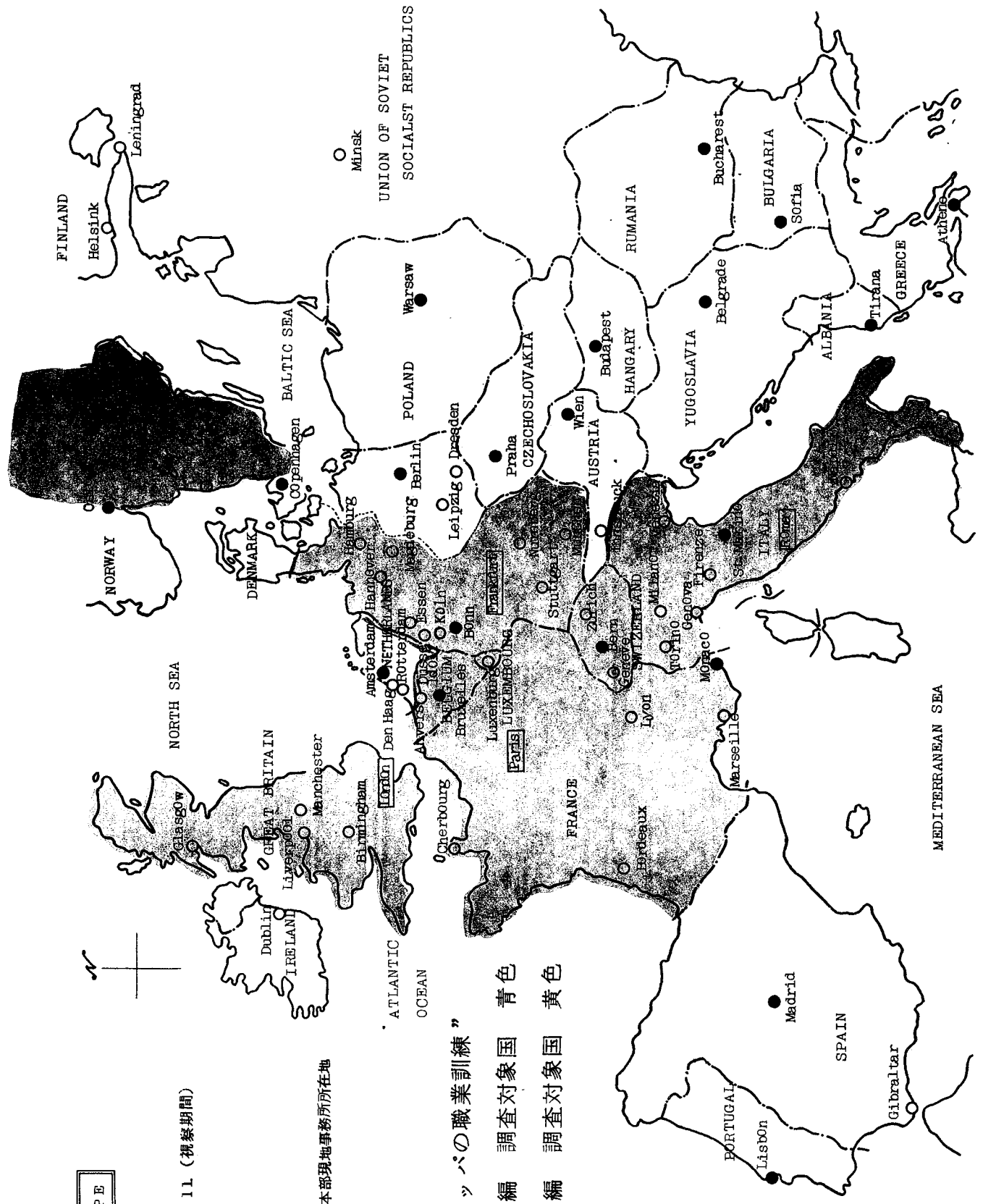
1969.6.4. - 7.11. (観察期間)

● 日本生産性本部現地事務所所在地

“ヨーロッパの職業訓練”

№20 報告書前編 調査対象国 青色

№24 報告書統編 調査対象国 黄色



結 言

ヨーロッパ各国の過去拾数年間にわたる職業訓練の動向を以上の如く通観し、教育制度・訓練制度の幾多の改革や再組織が技術革新に伴う各国経済の動向を反映しつつ推進されて今日に至った過程に於て次のことだけは明瞭に謂へるであろう。即ち職業訓練は、あらゆる経済活動の分野に於て且つ又そのことに責任を有するあらゆる関係当局側に於て、多大の関心と思考を喚起してきておると云うことである。

職業訓練はこれ迄絶ゆることなく、その拡大と合理化そして実験と評価の対象となって来た。そしてこれ迄の経験に照合して、訓練の方法や内容の改善又は訓練の組織機構面の改善改革等の措置は、時と共にその内の或るものは破棄され又は他と置き換えられることもあろう。然し改革・改善のための実験的試みそのものは重要な要素として価値があり今後共その大部分は推進されてゆくと思はれる。

そして恐らく最も著るしい特色として挙げる点は、各国政府が職業訓練と人力政策 (manpower policy) との紐帯を今後益々重視してゆくと云うことであろう。それと共に職業訓練は若年層にとっても成人にとっても、又雇用されている者にも雇用されていない者にも、すべての人々にとって経済成長のための、果た又社会開発のための緊要なる手段 (道具) である^{tool}と云う認識は今後益々深まってゆくことであろう。

本報告書に引用した外国文献の主要なもの：

— I L O 発行文献を中心に —

1. C I R F Abstracts VOL, 2 ~ 8
2. C I R F monographs VOL, 1 No.2
European Apprenticeship 1966

monographs VOL, 1 No.1
Training of Vocational Teachers 1966
3. C I R F Training for Progress VOL, 6 No.2~4, 1967
4. manpower aspects of recent economic developments
in europe ILO, 1969
5. Accelerated vocational training for adults,
by Victor martin OECD, PARIS 1965
6. modern Vocational Training
by the State office of Vocational Training of
the Council of ministers of the German Democra
tic Republic, 1968
7. bacie journal, London Dec, 1970

— その他の文献 —

8. Industrial Training since the 1964 Act Trade Union Congress, 1969
(英国 1964 年法以後の産業訓練の実態…………… 内 田 悦 弘)
9. Industrial Training International…………… Pergamon Press (月刊)
10. Education & Training ……………… Turnstile Press, London (月刊)